



呉トピックス

収穫したお米で調理実習

呉市立三坂地小学校

呉市立三坂地小学校の5年生は1月末、自分たちで田植え・稲刈りしたお米を使った調理実習を行いました。炊飯器を使わず、中に見えるガラス鍋でお米を炊きました。はじめは強火で途中は中火、水が無くなってきたら弱火にして香ばしい香りがしてきたら火を止めて蒸らします。火加減と火を止めるタイミングに苦労しながら炊き上げ、煮干しからだしを取った味噌汁と一緒にいただきました。児童たちは「火加減が難しく、お焦げができて固くなった」「今まで食べたお米の中で一番おいしい」と笑顔で話しました。



▲自分たちで調理したお米をほおぼる児童

野菜の収穫祭

呉市立警固屋小学校1年生

呉市立警固屋小学校の1年生は1月20日、警固屋街づくり協議会とJAの協力のもと同市警固屋にある天野敏江さんの圃場で野菜の収穫祭を行いました。この活動は約30年間続けて行なわれていきます。大きく育った野菜を収穫し、販売も行ないました。その後、収穫祭として焼き芋大会を行ない、同小学校・呉市立警固屋中学校の生徒全員に焼き芋を配りました。



▲収穫した野菜でやおやさん

情報連携体制発足式

広島県江田島警察署

広島県江田島警察署、江田島市と同市に店舗を持つ金融機関は2月4日、江田島市役所で同警察署と金融機関との情報連携体制発足式を行いました。JAからは中町支店の平井支店長と◎ここまるが参加しました。特殊詐欺被害防止を目的とした情報連携体制を構築することが目的です。情報連携ツール「オトモボリス」を中心とした連携を実施します。発足式では各金融機関の代表とキャラクターが参加し、同警察署署長の松原忍警視より委嘱状が交付されました。松原署長は「警察による取り締まりだけでなく、市民への注意喚起や



▲発足式に参加した土手市長(右)、松原署長(左)と委嘱状を手にする平井支店長(中)

各種機関と連携した水際対策が重要となっています」と話しました。

中町支店落成式

JA中町支店は江田島市能美町中町の同支店敷地内で2月9日、落成式を行ない、江田島市の土手三生市長を始め、多くの来賓の皆様にご出席いただきました。旧店舗で営業を行っていた中町支店、仮店舗で営業をしていた中町店ともに新店舗に移動し、2月24日より正式にオープンしました。新築オープン来場者記念品として「広島こめたまご」のブレゼントや女性部による炊き込みご飯・ぜんざい・たこ焼きなどの販売も行ないました。田中組合長は「中町

支店は江田島市での基幹支店としてこれからもJAとして、組合員利用者の期待に応えていきたい」と話しました。



▲完成を祝うテープカット

なるほどえ~のう! 営農情報

落葉果樹

■ 共通事項

▽ 根の活動開始

3月に入り気温が上昇するにつれ、芽は急速に膨らみ芽の内部では発育が進みます。

地下部では根の活動が盛んになり、養水分の吸収を開始します。

落葉果樹の発根開始は、地上部が生長する前から始まります。根は、新梢の芽で関連する休眠はなく、根の栄養が充実して地温と水分の条件が揃えばいつでも発根は起こります。(休眠期でも地温が安定している地下の深いところでは根は活動を続けています)

秋に増えた根が多い樹ほど、早く根の活動が始まり、養水分が地上部



に送られ、早期に展葉(発芽した芽から葉が広がり光合成を開始すること)し、その年の良品多収につながります。

▽ 土壌の乾燥防止

根が動き始める時期に、土壌が乾燥すると、肥料の吸収や根の伸長が悪くなります。

無降雨の日が10日以上続いて、土が乾いている場合は、灌水を行ないましょう。

ただし、土壌条件や気象条件によって乾燥度合いは変化しますので、実際に土の湿り具合を確認して実施しましょう。

片手で土を握りしめたあとと手を開くと土が崩れる場合は水不足と思ってください。

■ イチジク

▽ 灌水

イチジクは土壌乾燥に弱く、水分要求量の高い果樹です。春先に土壌が乾燥すると発芽の遅れや生育の不揃いにつながってしまいます。

降雨が少なく土壌が乾燥するようであれば、7日間隔で灌水を行ないましょう。また、草を放置しておくと地温の上昇が妨げられ、発芽に影響を及ぼします。発芽前に除草を行ないましょう。

▽ 挿し木

挿し木をする園地は、排水が良く肥沃な場所を選びます。

ただし、株枯れ病やネコブセンチュウなど病害発生園での挿し木や、株枯れ病などに感染した樹から挿し木の穂木を採ることは避けましょう。

穂木の長さは15~20cm程度で切り、芽を3節付けた状態で一穂とします。

上部の一芽を残し土中に挿す部分は削り取ります。

30cm間隔で芽が地際から上向きに少し出るよう、斜めに挿し込みます。挿し木後は灌水を行ない、黒ポリマルチなど乾燥防止に努めましょう。

■ カキ

先月に引き続き、粗皮削りを実施します。主幹部や太い枝の分岐部を中心に、粗皮削りが有効となります。芽が動き出してからでは、樹体が衰弱するなどの悪影響を及ぼす可能性があるので、休眠期間中に作業を終えるようにしましょう。

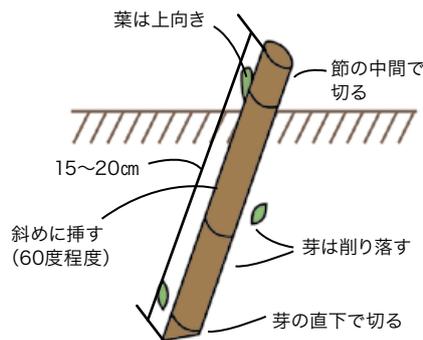
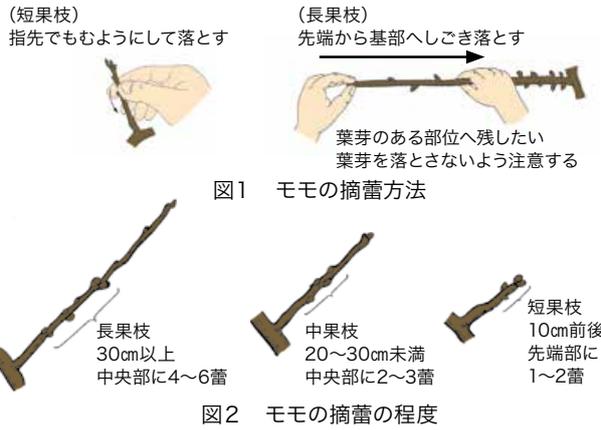


図 イチジクの挿し木



■モモ

花粉のある品種は、摘蕾を行ない
ます。蕾が膨らみ始め先端にピンク
色の花弁が見え始めたころ（開花4
〜7日前）に行なうと、蕾が落ちや
すく効果的です。しかし植栽本数が
多い場合、すべての摘蕾をこの時期
に行なうことは不可能なので、その
ような場合は2月末から開始し、開
花までに終了させるようにします。



MEMO
3月になると、モモやスモモ
などが開花期に入ります。作業
が遅れないよう、事前に計画を
立てましょう。

家庭菜園

春じゃがいも栽培

春じゃがいもの栽培は、寒さの残
る2月中旬〜3月上旬に種イモを
植え付け、梅雨入り前後の5月下旬
〜6月上旬に収穫します。

生育期間は、同じイモの中でも約
3か月と短いのが特徴です。イモ
が完熟する前に収穫するので、皮が
むきやすく、食感も滑らかなのが魅
力です。

品種も豊富で、「男爵」や「メーク
イン」のほかにも、さまざま品種
が登場し、選ぶ楽しみもますます増
えています。

○栽培ポイント

- ・特徴
ナス科、連作障害が出やすい。生
育適温は15〜20℃。
弱酸性の土壌を好むので、弱い酸
性土壌に傾いていない場合を除い
て石灰を施す必要はありません。
土壌がアルカリ性に傾くとそうか
病になりやすくなります。

●種イモの準備

①浴光育芽

2〜3週間程度かけて植え付け
時の芽長が約5〜10mmとなるよう、
低温と光条件下で強い芽を育てる
方法です。

温度は、凍結や20℃以上の高温に
ならないように管理してください。

屋外の直射日光の下で最も強い
芽が育ちますが、夜は被覆して凍結
を防いでください。少なくとも1
週間に1回は上下を攪拌して均一
に光を当て、この際に芽の動きの悪
いものや萌芽不良のものは取り
除く。

②種イモの切り分け

種イモは切片または丸ままで40
〜60gが望ましく、大きいほど出芽
が早く、育成も良い。また、切り口
の消毒はしなくてもかまいません。
明るい日陰の場所でよく乾かし
てから植え付けましょう。

●植え付け

排水性・保水性の良い畑に堆肥2
〜3kg（1㎡あたり）をまき、十分に
耕す。
幅は60〜70cmの畝を立て、深さ15
〜20cm辺りに植え付ける。
種イモを30cm間隔で植え付け、種
イモと種イモの間に化学肥料を30
g施す。

●芽かき

芽が10cmほど伸びたら、元気のよ
い芽を2〜3本残し、取り除く。

芽をたくさん残すと小さなイモ
を収穫でき、芽かきをすれば、数は
絞られますが、大きなイモが収穫で
きます。芽かき後は、化学肥料30g
／㎡をまき土寄せする。

●中耕と追肥

開花後からイモが太り始めるの
で、化学肥料30g／㎡をまき、しつ
かり土寄せする。イモは種イモより
浅い位置にでき、土寄せが足りない
と地表にでて緑化してしまうので、
かならず入念に土寄せを行なう。
緑化したものは、毒性があるので
食べない。

●収穫

植え付けから約3か月後、地上部
の茎葉が枯れ始めたら収穫の適期
です。
収穫は晴天が2〜3日続いた後
に行ないます。降雨後の土が湿っ
た状態で収穫するとイモの表面が
傷ついて腐りやすくなるので、でき
るだけ梅雨入り前に収穫します。
収穫後は、表面をよく風乾させ
て、風通りの良い涼しい場所で保存
します。日光に当てるとえぐみが
出るので、暗い場所で保存しまし
ょう。

ときめき 女性部通信

精力的な活動の三高支部

JA女性部呉地区本部三高支部は1月26日、干支のキーホルダー作りを行ないました。同支部では毎月の読書会と併せて、七夕飾りや干支の根付などの手芸、おせち料理講習会、三高支店と協力してのふれあい感謝祭、JAのイベントでは炊き込みご飯の販売を行なうなど、精力的に活動を行なっています。武田支部長は「皆で集まって何かをすることに加え、読書会の後の談笑も楽しみのひとつです」と話しました。



三高支部の皆さん



集中してキーホルダー作り

押絵(キーホルダー)の作成 下島支部

JA女性部呉地区本部下島支部は1月21日、干支のキーホルダー作成を行ないました。毎月、JAグループの家庭雑誌である『家の光』持ち寄り読書会を開き、掲載されている記事を活用し、音読や体操、手芸、料理教室などを行ない、くらしに役立つ情報の共有やグループの結束力アップに役立てています。

JA呉地域管内では、下島支部を含め6つの読書会グループがあり『家の光』の記事を活用して交流を深めています。



下島支部の皆さん



熱心にキーホルダーを作成中